

# 計画平面図 S=1:250

- ※留意事項
- 【時間通行止め規制の検討】  
現在、緊急措置対応として仮設防護柵の設置・道路片側交互通行規制を実施する。法面対策工事では、斜面高所部の掘削・撤去作業を伴うため、国道利用者への影響や安全確保について十分検討し、『道路時間通行止め規制』の実施を決定する必要がある。
  - 【掘削時における法面湧水箇所出現時の適宜対応】  
浸透水・地下水の影響を受け岩盤部の強度劣化や地み領域拡大に伴い、法面変状が発生した箇所である。従って、地下水の存在は見逃ごせない事態であり、掘削法面に湧水箇所が出現した場合、暗渠排水管敷設等により区域外や排水施設へ導水する等の適宜措置を必ず講ずること。
  - 【切土計画に伴い発生する道路側方空間部】  
法面改良に伴い、道路小曲線半径の内側部分に側方空間が発生する。道路利用者からは視距確保困難部のため、車輦待避箇所としては不適である。また、既設の道路側溝は掘削箇所の直前で、横断荷重に対応していない。レーンバイバイダーでの誘導・進入規制が有効と考える。
  - 【用地交渉及び起業用地取得・整理】  
工事施工時の必要空間と考える計画法面東側の植林地において、『地権者』の用地交渉を図る必要がある。また、当該計画部での『国土調査』が未達状況箇所、過去に築造された道路施設等の土地分筆・登記等の土地確定作業が実施されていない様子である。今後発生する用地確定作業では、境界確認(立会)・境界測量・面積計算等の詳細な用地測量が必要である。

測点座標

点名	X座標	Y座標
NO. 0 (BC. 1)	85682.600	53997.834
NO. 0+10.000	85678.004	54006.663
NO. 1	85676.549	54016.509
EC. 2 (NO. 1+ 0.556)	85676.565	54017.065
NO. 1+10.000	85676.929	54026.502
NO. 2	85677.314	54036.495
BC. 2 (NO. 2+ 6.270)	85677.556	54042.760
NO. 2+10.000	85677.757	54046.485
NO. 3	85678.867	54056.420
NO. 3+10.000	85680.800	54066.228
EC. 2 (NO. 3+12.018)	85681.289	54068.187
NO. 4	85683.288	54075.914
NO. 4+10.000	85685.792	54085.595
NO. 5	85688.296	54095.277
KA3-1 (NO. 5+ 2.546)	85688.933	54097.742
NO. 5+10.000	85690.874	54104.938

測点座標

点名	X座標	Y座標
NO. 6	85694.242	54114.345
KE3-1 (NO. 6+ 6.870)	85697.519	54120.376
NO. 6+10.000	85699.347	54122.915
NO. 7	85706.509	54129.850
NO. 7+10.000	85715.263	54134.621
NO. 8	85724.973	54136.881
NO. 8+10.000	85734.934	54136.468
NO. 9	85744.423	54133.409
KE3-2 (NO. 9+ 1.153)	85745.454	54132.895
NO. 9+10.000	85752.828	54128.031
NO. 10	85760.200	54121.283
KA3-2 (NO. 10+ 5.477)	85764.011	54117.350
NO. 10+10.000	85767.140	54114.084
NO. 11	85774.058	54106.863
NO. 11+10.000	85780.977	54099.642
NO. 12	85787.895	54092.421

道路線形要素座標値

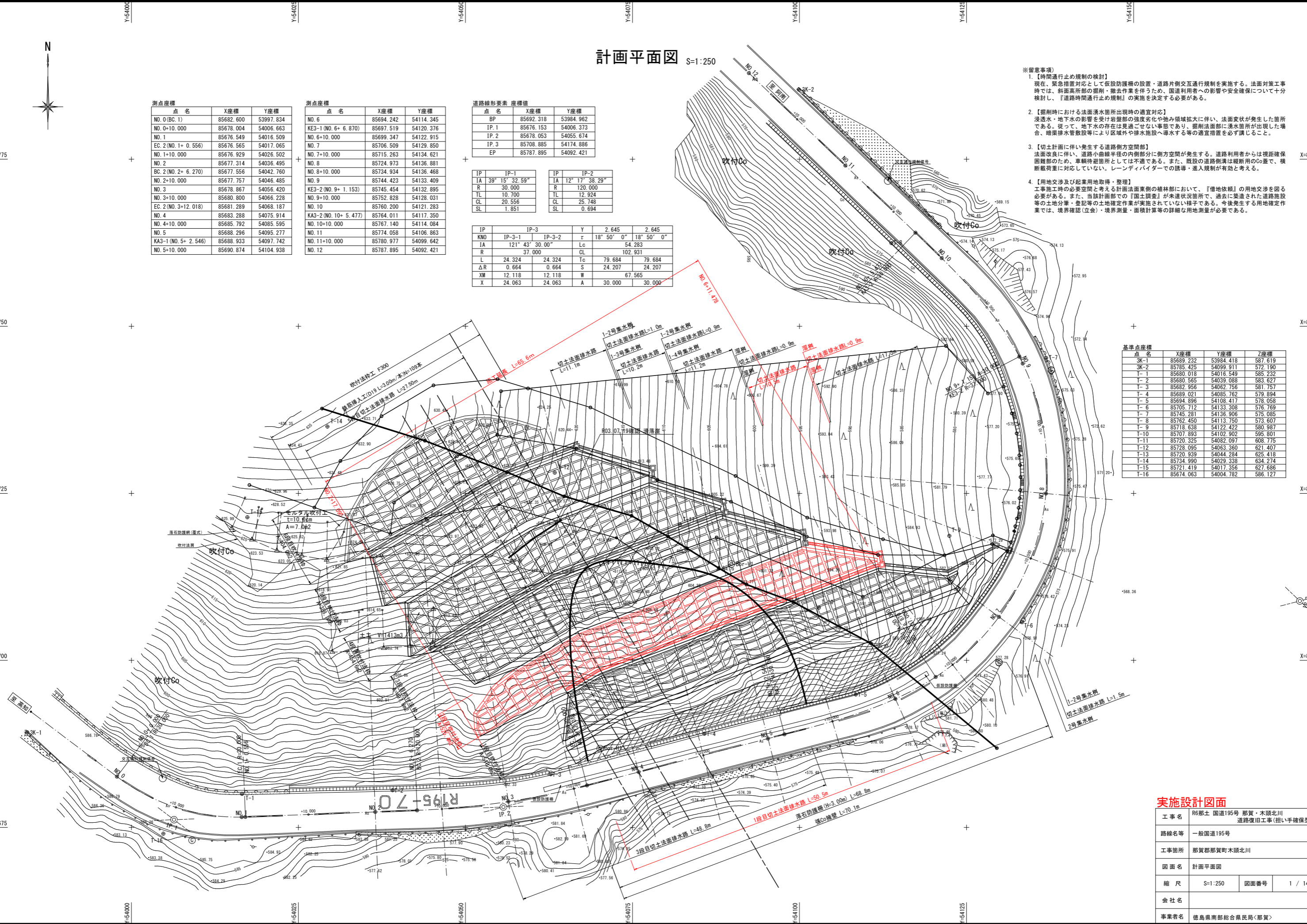
点名	X座標	Y座標
BP	85692.318	53984.962
IP. 1	85676.153	54006.373
IP. 2	85678.053	54055.674
IP. 3	85708.885	54174.886
EP	85787.895	54092.421

IP	IP-1	IP	IP-2
IA	39° 15' 32.59"	IA	12° 17' 38.29"
R	30.000	R	120.000
TL	10.700	TL	12.924
CL	20.556	CL	25.748
SL	1.851	SL	0.694

IP	IP-3	Y	2.645	2.645
KNO	IP-3-1	IP-3-2	r	18° 50' 0" 18° 50' 0"
IA	121° 43' 30.00"	Lc	54.283	
R	37.000	CL	102.931	
L	24.324	Tc	79.684	79.684
ΔR	0.664	S	24.207	24.207
XM	12.118	W	67.565	
X	24.063	A	30.000	30.000

基準点座標

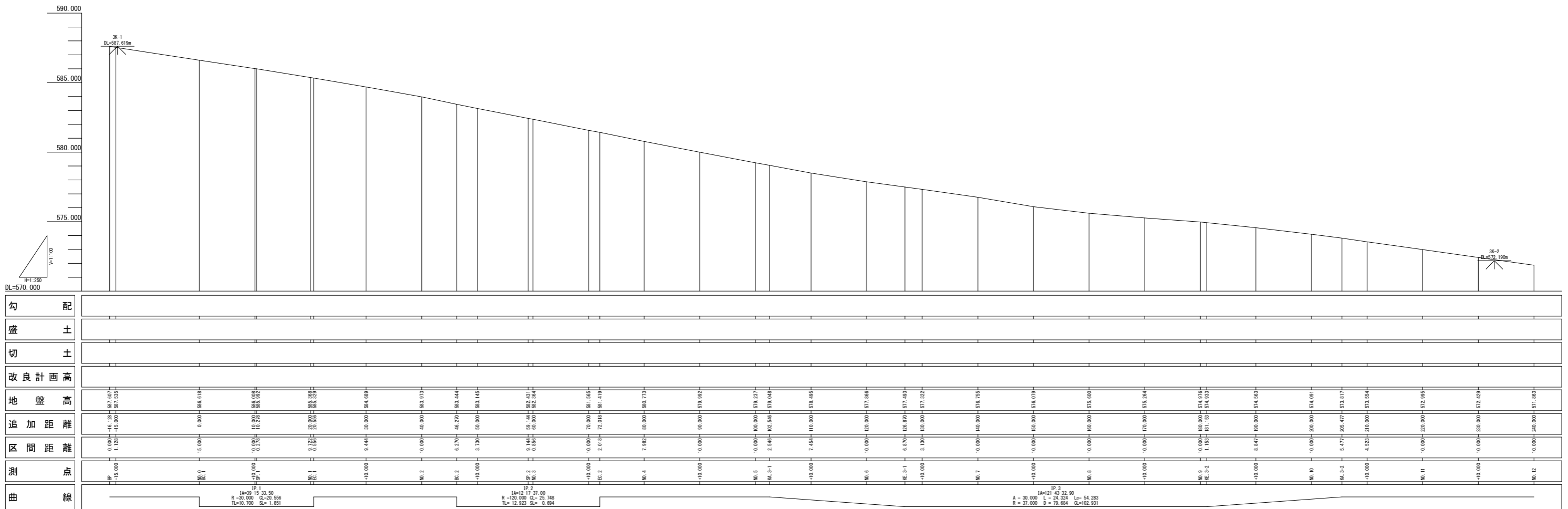
点名	X座標	Y座標	Z座標
3K-1	85689.232	53984.418	587.619
3K-2	85785.425	54099.911	572.190
T-1	85680.018	54016.549	585.232
T-2	85680.565	54039.088	583.627
T-3	85682.956	54062.756	581.757
T-4	85689.021	54085.762	579.894
T-5	85694.896	54108.417	578.058
T-6	85705.712	54133.308	576.769
T-7	85745.281	54136.906	575.085
T-8	85762.450	54113.750	573.607
T-9	85718.638	54122.422	580.987
T-10	85707.893	54102.902	595.801
T-11	85720.325	54082.097	608.775
T-12	85728.095	54063.360	621.407
T-13	85720.939	54044.284	625.418
T-14	85734.990	54029.338	634.274
T-15	85721.419	54017.356	627.686
T-16	85674.063	54004.782	586.127



## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1:250	図面番号	1 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南総合県民局<那賀>		

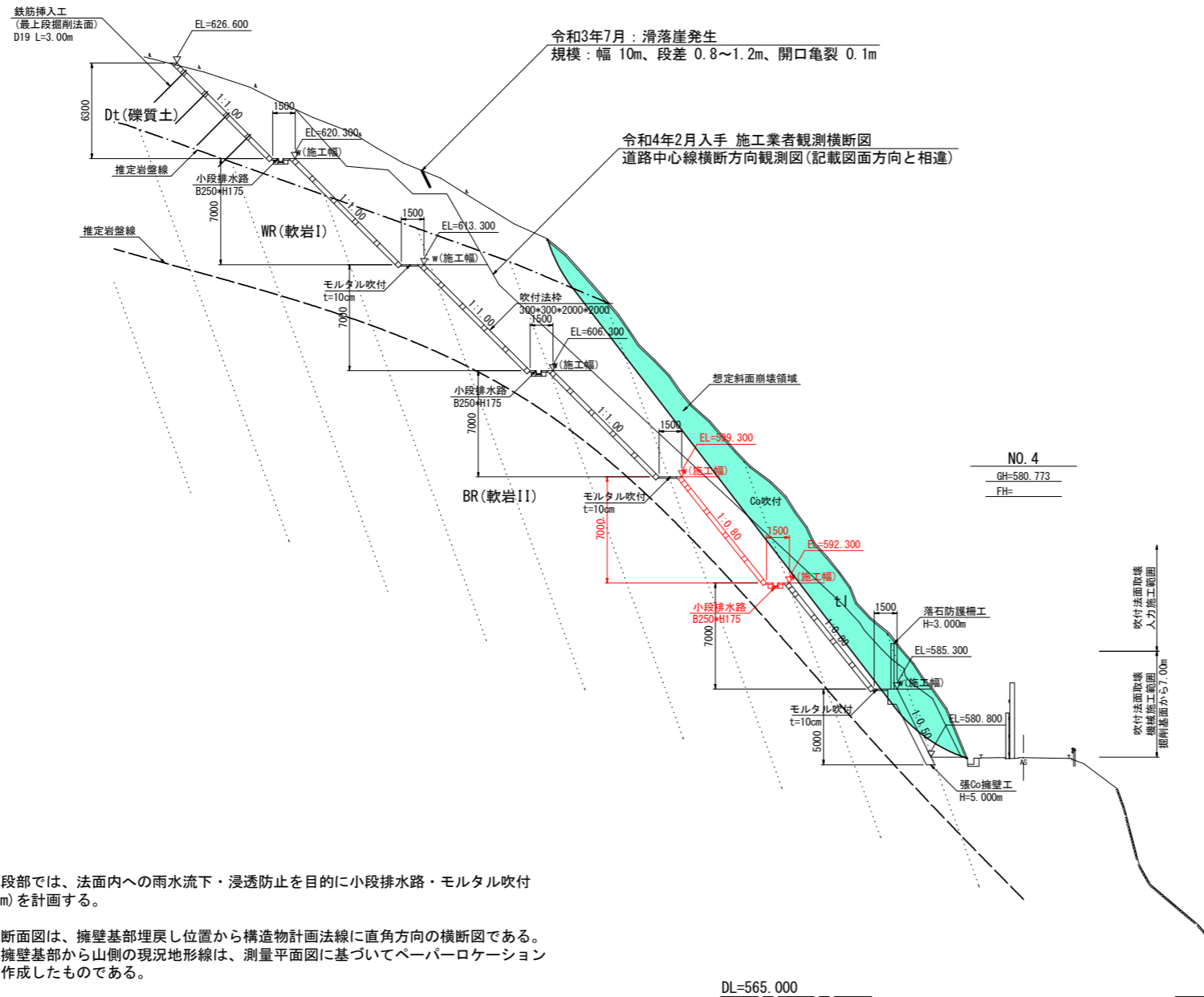
縦断図 VS=1:100  
HS=1:250



実施設計図面

工事名	那覇土 国道195号 那賀・木原北川 道路復旧工事(指し手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木原北川		
図面名	縦断図		
縮尺	SV=1:100	図面番号	2 / 14
会社名			
事業名	徳島県那賀郡那賀町(那賀)		

標準断面図 S=1:200



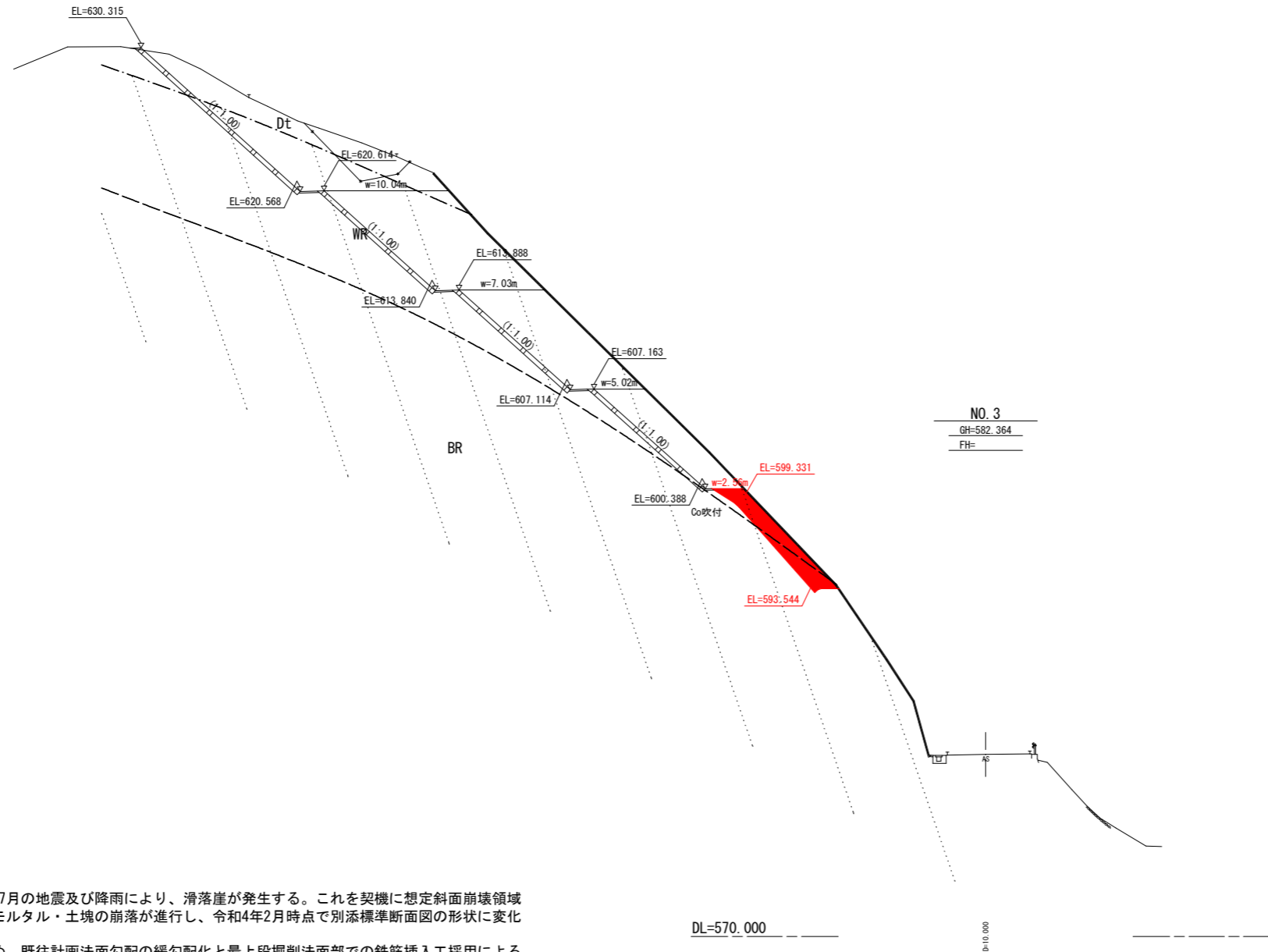
名称・種別・細別		硬質土(硬混土)
掘削	片切掘削	軟岩I
	open掘削	硬質土(硬混土) 軟岩I 軟岩II
法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土 軟岩I 軟岩II
法覆工	吹付法面復旧	モルタル t=10cm
構造物取壊工	吹付法面取壊	人力施工
	モルタルt=10cm	機械施工
搬運搬	吹付法面取壊	モルタル機械積込
Co工	ペーライン	岩着: 5cm

- 注)・切土小段部では、法面内への雨水流下・浸透防止を目的に小段排水路・モルタル吹付 (t=10cm) を計画する。
- ・本標準断面図は、擁壁基部埋戻し位置から構造物計画法線に直角方向の横断面図である。本図の擁壁基部から山側の現況地形線は、測量平面図に基づいてペーパーロケーションにより作成したものである。
  - ・令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩壊が進行し、令和4年2月時点で上記標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。

**実施設計図面**

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	標準断面図(No. 4)		
縮尺	S=1:200	図面番号	3 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図(3) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。  
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。  
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	標準中心線中心 掘削中心線
掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	小規模 現場制約有	土砂	7.0
		軟岩I	4.5
法面整形工 (現場制約 無)	硬質土		
	軟岩I	2.1	
法覆工	吹付法面復旧 モルタル t=10cm	6.0	
構造物取壊工	人力施工	9.4	
	機械施工		
輸運搬 Co工	吹付法面取壊 モルタル機械積込		
	ベアライン 岩着: 5cm		

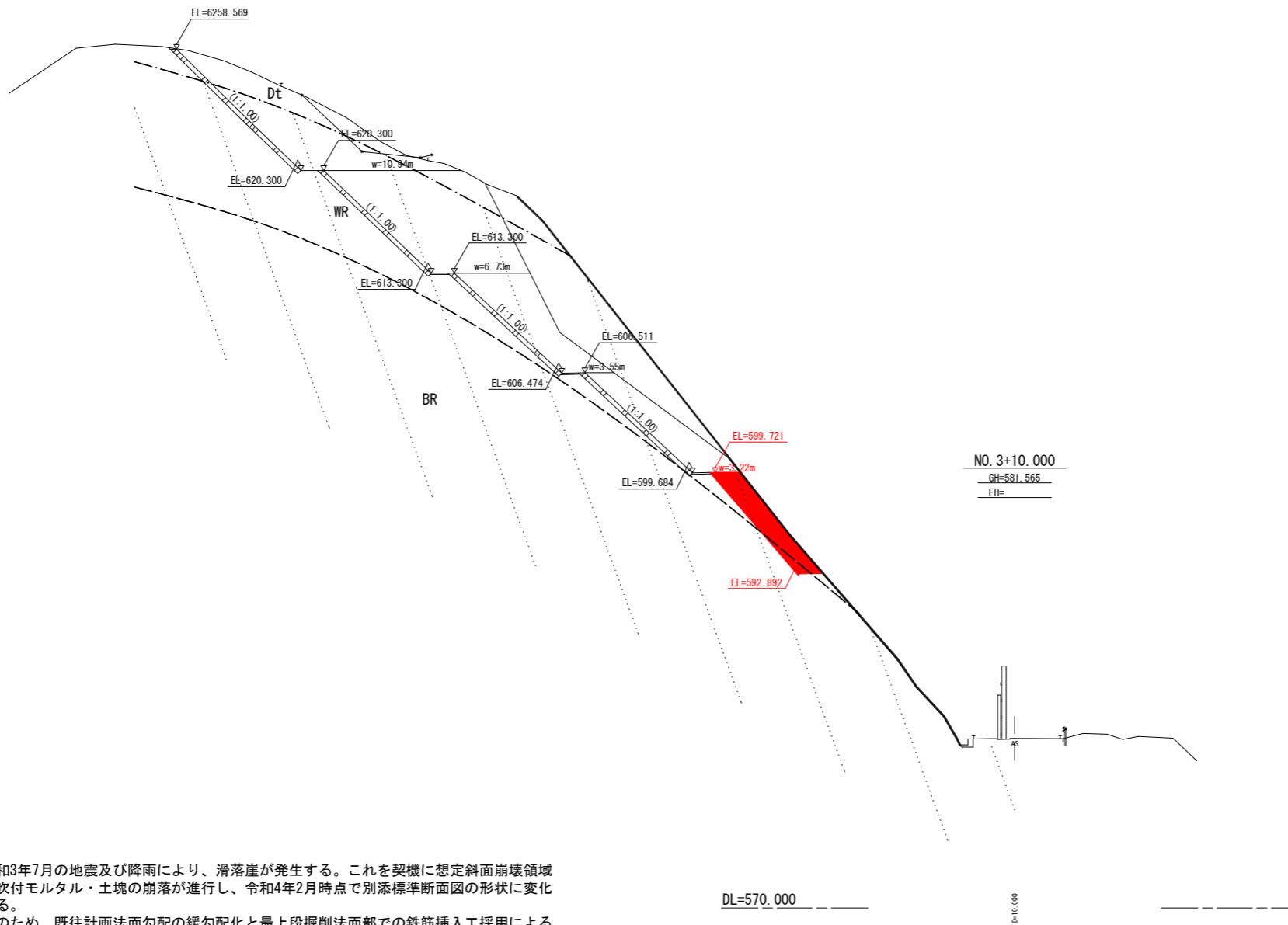
名称・種別・細別		数量	標準中心線中心 掘削中心線
6段目掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
5段目掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
4段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	軟岩I: 現場制約有	
		軟岩II: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	7.0
6段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬混土)	15.03
		軟岩I	4.5
5段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
4段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
3段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
2段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	2.1
		軟岩II	6.0
			16.30
			13.59

実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(3) NO.3		
縮尺	S=1:200	図面番号	4 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		



横断図(4) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

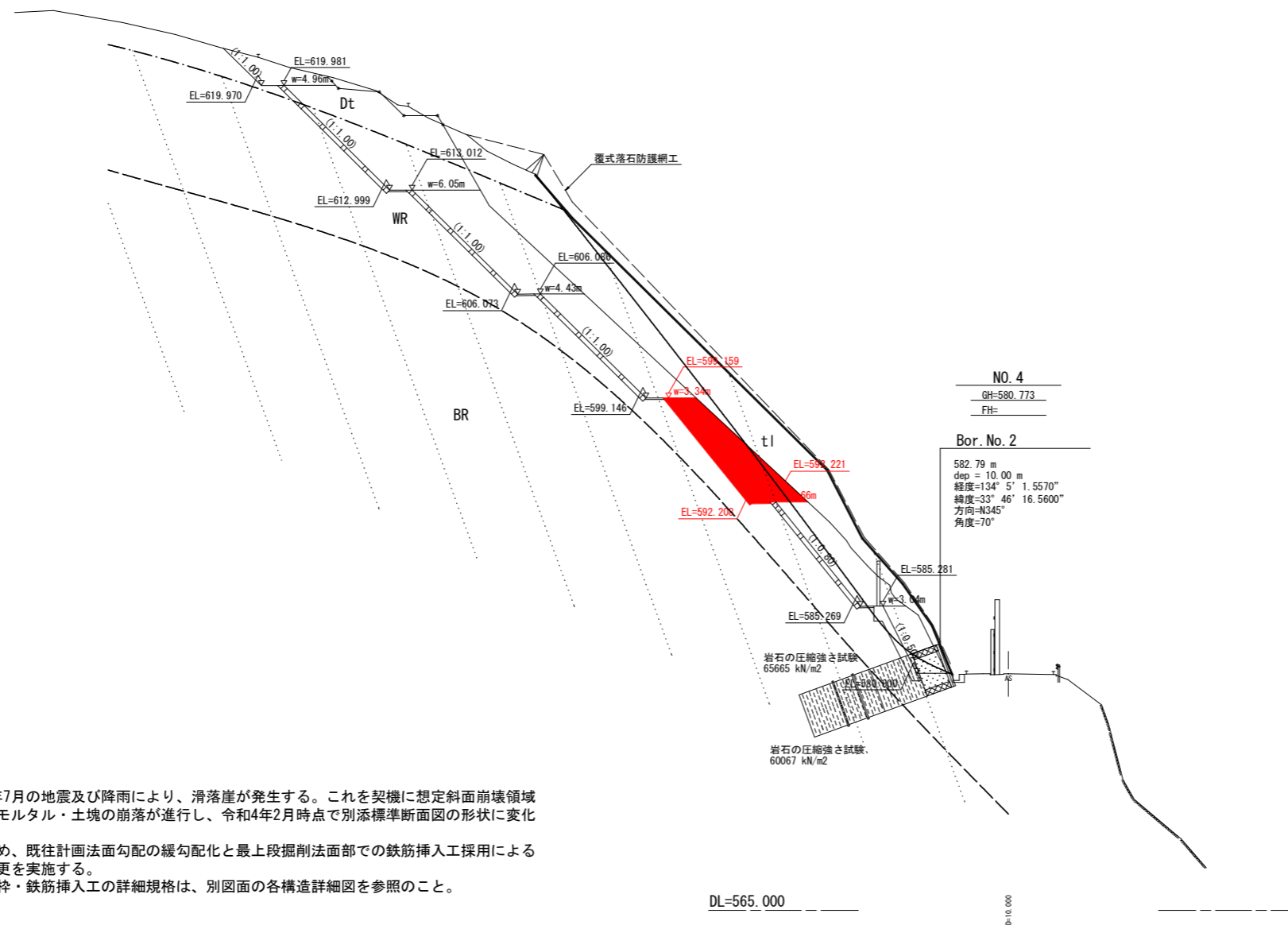
名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削中心の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	小規模	土砂	
	現場制約有	軟岩I	11.3
現場制約有	軟岩II	1.4	
法面整形工 (現場制約 無)	硬質土		
	軟岩I	5.4	
法覆工	吹付法面復旧 モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタル t=10cm	9.2	
	機械施工		
搬運機	吹付法面取壊 モルタル機械積込		
Co工	ペーライン 岩着: 5cm		

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削中心の距離
6段目掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
5段目掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
4段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	軟岩II: 現場制約有	
		土砂: 小規模	
2段目掘削	掘削	軟岩I: 現場制約有	11.3
		軟岩II: 現場制約有	1.4
6段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
5段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
4段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
3段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
2段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	5.4
	軟岩II	3.8	19.04
			16.02

実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(4) NO. 3+10.0		
縮尺	S=1:200	図面番号	5 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図 (5) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

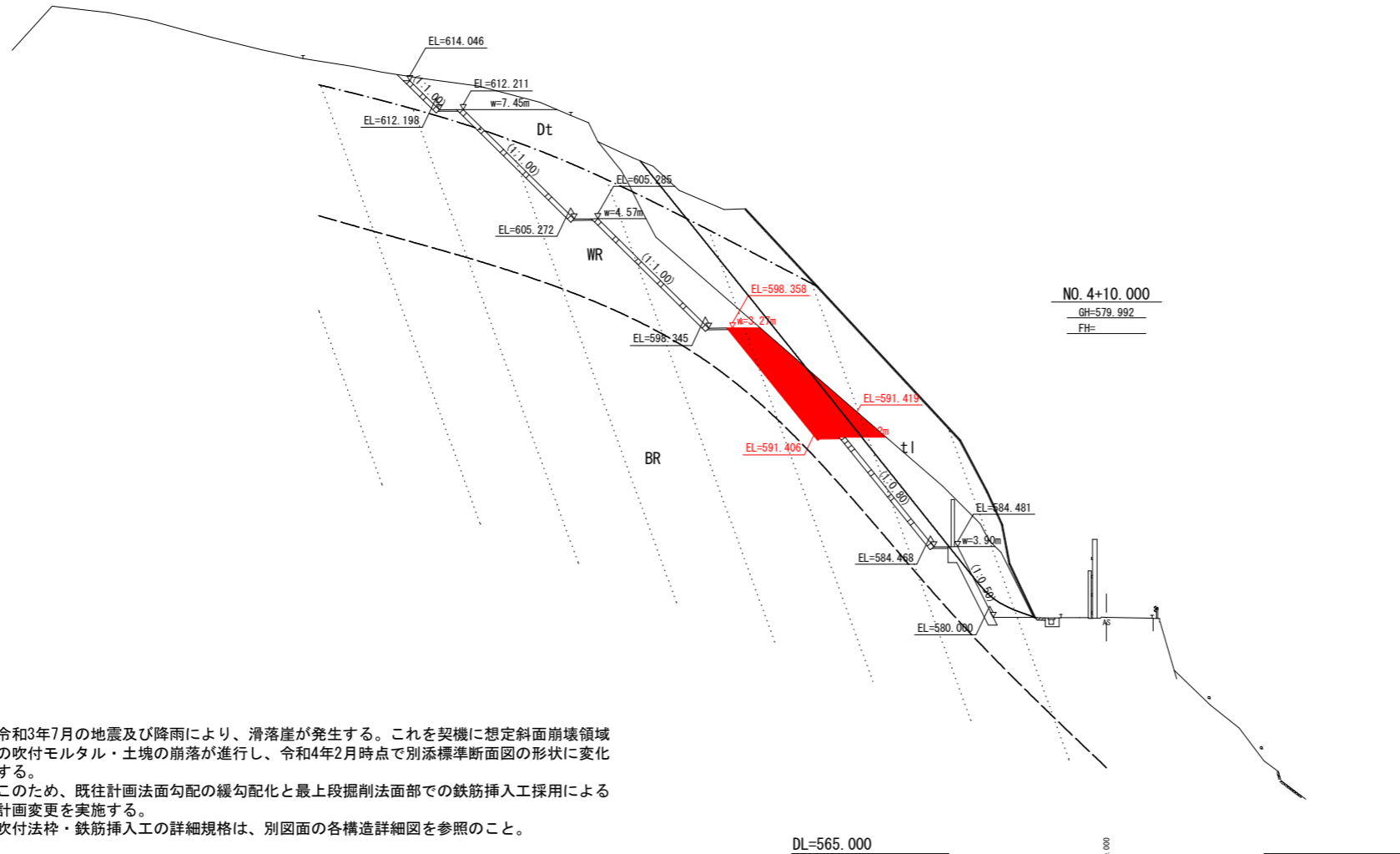
名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	小規模	土砂	
	現場制約有	軟岩I	22.0
現場制約有	軟岩I		
法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土	
		軟岩I	9.2
法覆工	吹付法面復旧	モルタル t=10cm	
構造物取壊工	吹付法面取壊	人工施工	
	モルタルt=10cm	機械施工	
搬運機	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
		モルタル機械積込	
Co工	ペーライン	岩着: 5cm	

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
6段目掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
5段目掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
4段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	22.0
1段目掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
6段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
5段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
4段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	9.2
1段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	20.14
張Co部法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	

実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(5) NO.4		
縮尺	S=1:200	図面番号	6 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

横断図(6) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

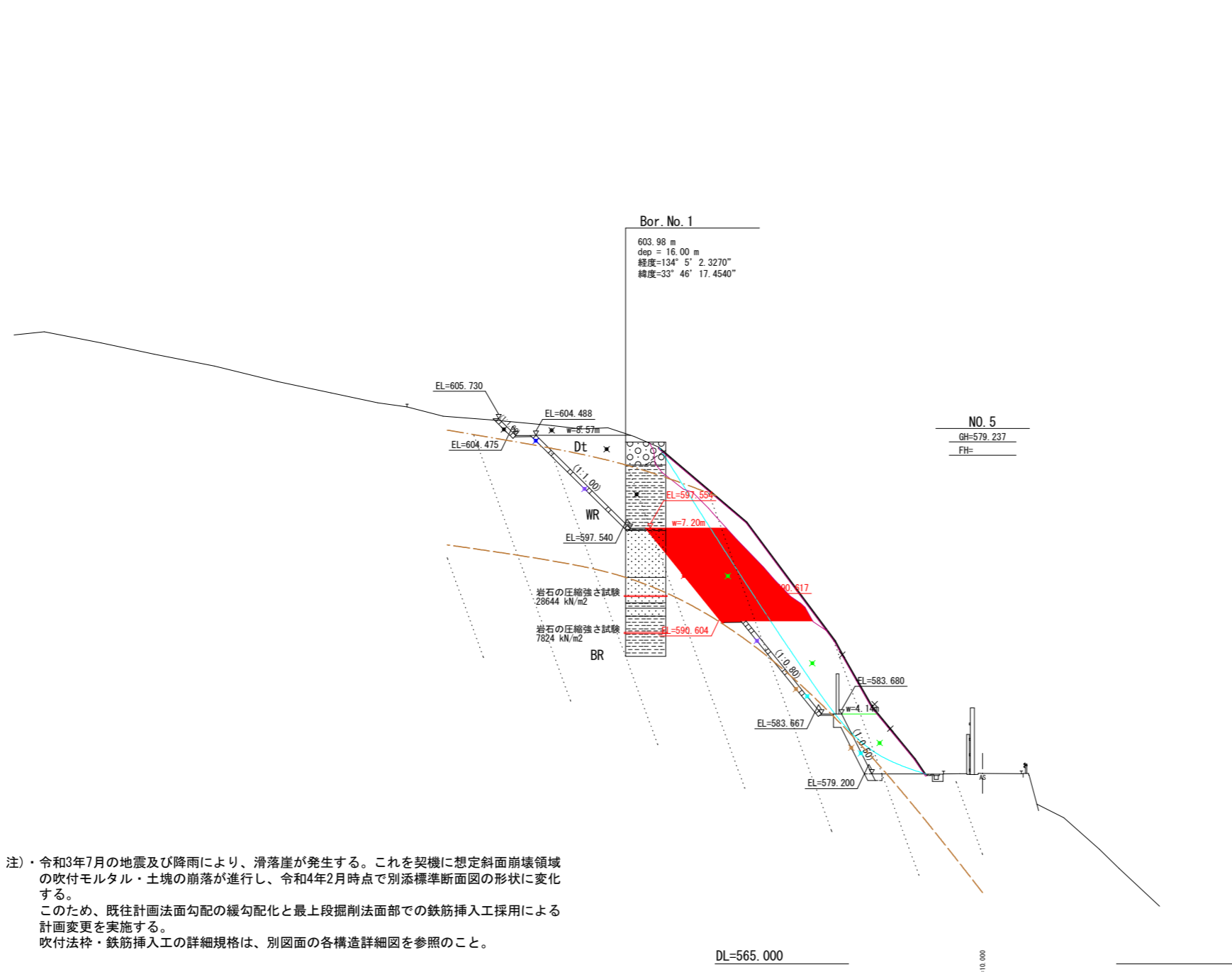
名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削中心の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	小規模	土砂	
	現場制約有	軟岩I	23.3
現場制約有	軟岩II		
法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土	
		軟岩I	9.2
法覆工	吹付法面復旧 モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタル t=10cm	9.4	人力施工 機械施工
搬運機	吹付法面取壊		モルタル機械積込
Co工	ペーライン		岩着: 5cm

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削中心の距離
5段目掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
4段目掘削	掘削	軟岩I	
		土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有 軟岩II: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有 軟岩II: 現場制約有	
		土砂: 小規模	
2段目掘削	掘削	軟岩I: 現場制約有 軟岩II: 現場制約有	23.3 19.23
		土砂: 小規模	
1段目掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
5段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
4段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	9.2 21.23
1段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
張Co部法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	

実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(6) NO. 4+10.00		
縮尺	S=1:200	図面番号	7 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

# 横断図(7) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	単位
掘削	片切掘削	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
	open掘削	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
	小規模	土砂	
現場制約有	軟岩I	45.7	
法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土	9.2
		軟岩I	
法覆工	吹付法面復旧	モルタル t=10cm	
構造物取壊工	吹付法面取壊	人力施工	8.7
		機械施工	
搬運機	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
Co工	ペーライン	岩着: 5cm	

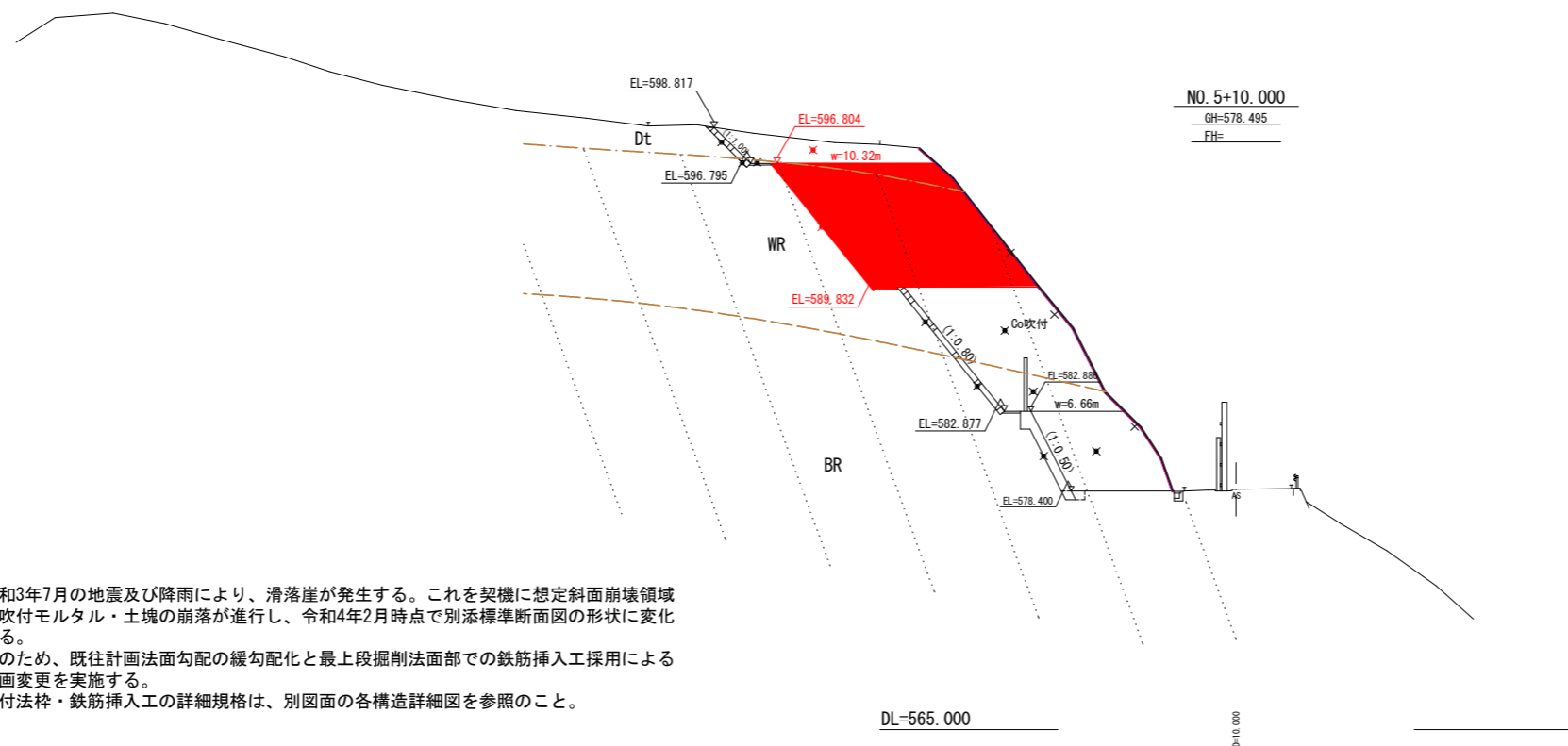
名称・種別・細別		数量	単位
4段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
3段目掘削	掘削	軟岩II: 現場制約有	
		土砂: 小規模	
2段目掘削	掘削	軟岩I: 現場制約有	45.7
		軟岩II: 現場制約有	19.03
1段目掘削	片切掘削	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	片切掘削	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
4段目法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
3段目法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
2段目法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土(礫混土)	9.2
		軟岩I	22.32
1段目法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	
張Co部法面整形工	切土部(現場制約 無)	礫質土(礫混土)	
		軟岩I	

## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(7) NO. 5		
縮尺	S=1:200	図面番号	8 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		



横断図(8) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

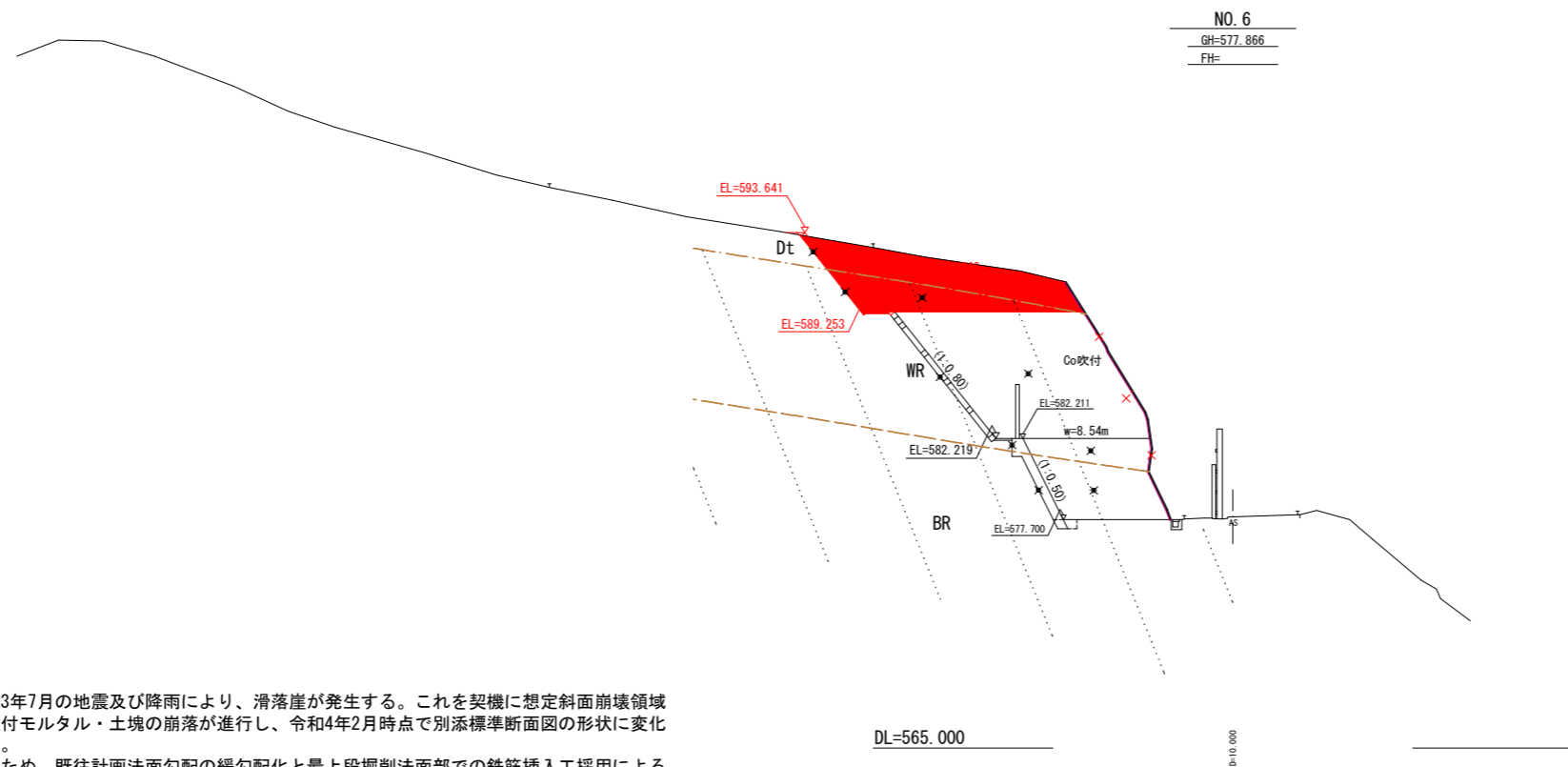
名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
	小規模	土砂	5.5
	現場制約有	軟岩I	60.3
現場制約有	軟岩II		
法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土	
		軟岩I	9.2
法覆工	吹付法面復旧	モルタル t=10cm	
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタルt=10cm	人力施工	9.0
		機械施工	
送運搬	吹付法面取壊	モルタル機械積込	
Co工	ペーライン	岩着: 5cm	

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
3段目掘削	掘削	土砂: 小規模	
		軟岩I: 現場制約有	
		軟岩II: 現場制約有	
2段目掘削	掘削	土砂: 小規模	5.5
		軟岩I: 現場制約有	60.3
		軟岩II: 現場制約有	18.60
1段目掘削	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	open掘削	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
		軟岩II	
3段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	
		軟岩II	
2段目法面整形工	切土部 (現場制約 無)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	9.2
1段目法面整形工	切土部 (現場制約 有)	硬質土(硬質土)	23.26
		軟岩I	
		軟岩II	
張Co部法面整形工	切土部 (現場制約 有)	硬質土(硬質土)	
		軟岩I	

実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(8) NO. 5+10.00		
縮尺	S=1:200	図面番号	9 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

# 横断図(9) S=1:200



注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。  
 このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。  
 吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	標準中心線から 掘削面中心の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	掘削	土砂:小規模	23.5
		軟岩I:現場制約有	14.9
法面整形工 (現場制約 無)	硬質土	2.5	
	軟岩I	3.3	
法覆工	吹付法面復旧 モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタル t=10cm	1.9	人力施工 機械施工
搬運搬	吹付法面取壊		モルタル機械精込
Co工	ペーライン		岩着: 5cm

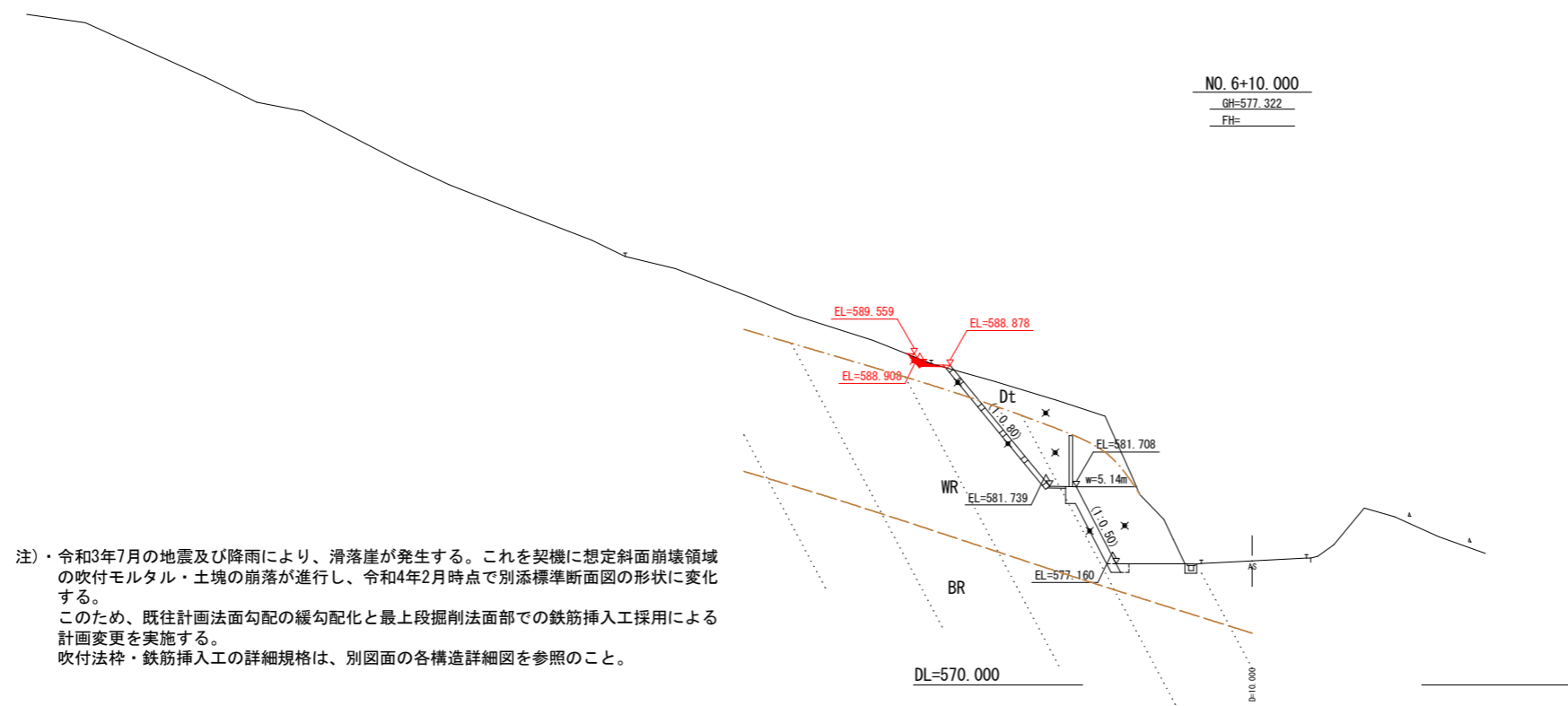
名称・種別・細別		数量	標準中心線から 掘削面中心の距離
2段目掘削	掘削	土砂:小規模	23.5
		軟岩I:現場制約有	14.9
1段目掘削	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
張Co部掘削	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
2段目 法面整形工 (現場制約 無)	切土部 (現場制約 有)	硬質土(硬混土)	2.5
		軟岩I	3.3
1段目 法面整形工 (現場制約 有)	切土部 (現場制約 有)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
張Co部 法面整形工 (現場制約 有)	切土部 (現場制約 有)	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	

## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(9) NO.6		
縮尺	S=1:200	図面番号	10 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

# 横断図 (10) S=1:200

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
掘削	片切掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I	
	掘削	土砂:小規模	0.5
		軟岩I:現場制約有 軟岩II:現場制約有	
法面整形工 (現場制約 無)	硬質土	1.1	
	軟岩I		
法覆工	吹付法面復旧 モルタル t=10cm		
構造物取壊工	吹付法面取壊 モルタル t=10cm	人力施工	
		機械施工	
搬運機	吹付法面取壊	モルタル機械精込	
Co工	ペーライン	岩着:5cm	



NO. 6+10.000  
GH=577.322  
FH=

注) 令和3年7月の地震及び降雨により、滑落崖が発生する。これを契機に想定斜面崩壊領域の吹付モルタル・土塊の崩落が進行し、令和4年2月時点で別添標準断面図の形状に変化する。このため、既往計画法面勾配の緩勾配化と最上段掘削法面部での鉄筋挿入工採用による計画変更を実施する。吹付法枠・鉄筋挿入工の詳細規格は、別図面の各構造詳細図を参照のこと。

名称・種別・細別		数量	道路中心線から 掘削面の距離
2段目掘削	掘削	土砂:小規模	0.5
		軟岩I:現場制約有 軟岩II:現場制約有	19.46
1段目掘削	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I 軟岩II	
張Co部掘削	open掘削	硬質土(硬混土)	
		軟岩I 軟岩II	
2段目法面整形工 (現場制約 無)	切土部	硬質土(硬混土)	1.1
		軟岩I	19.98
1段目法面整形工 (現場制約 有)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I 軟岩II	
張Co部法面整形工 (現場制約 有)	切土部	硬質土(硬混土)	
		軟岩I 軟岩II	

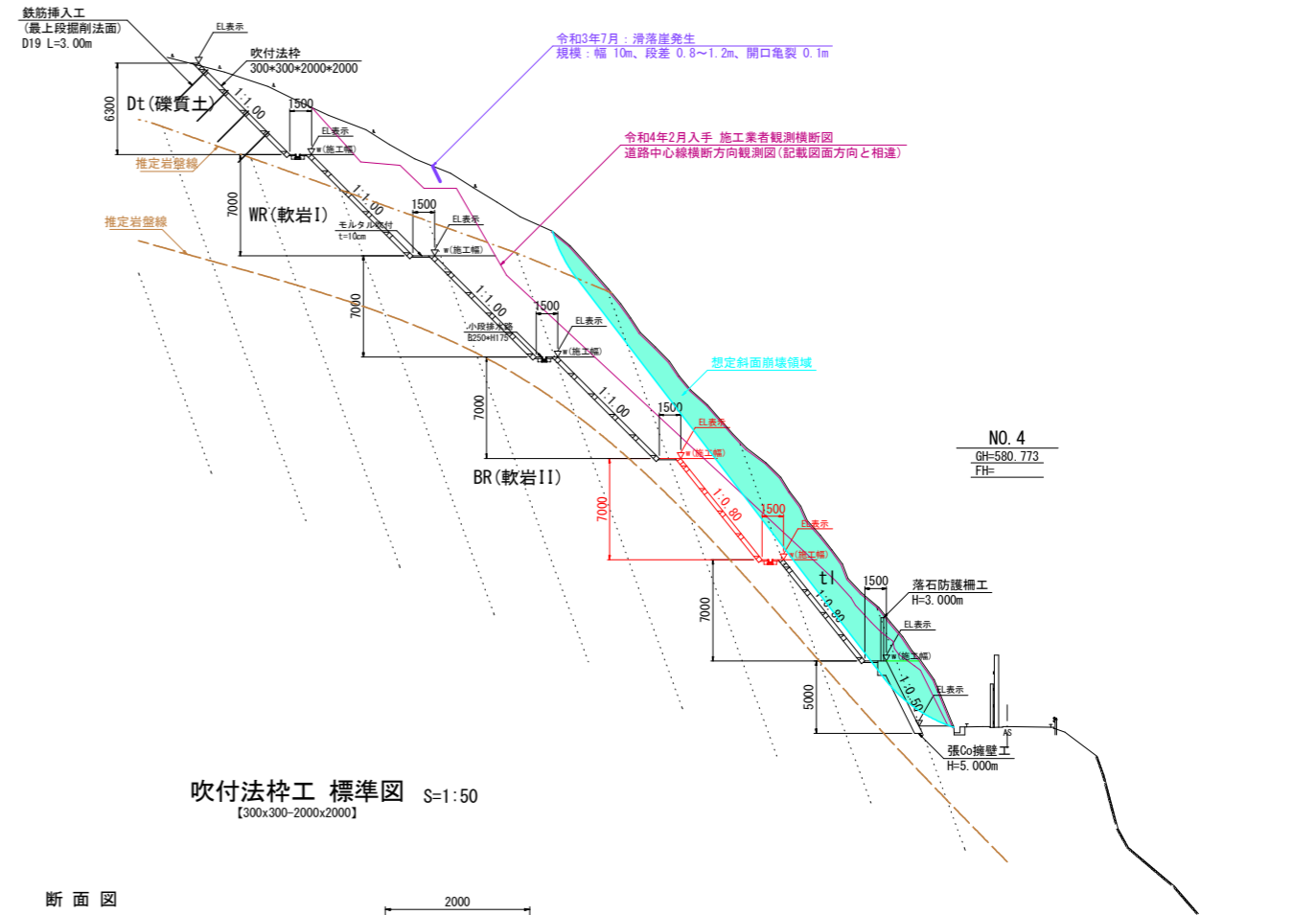
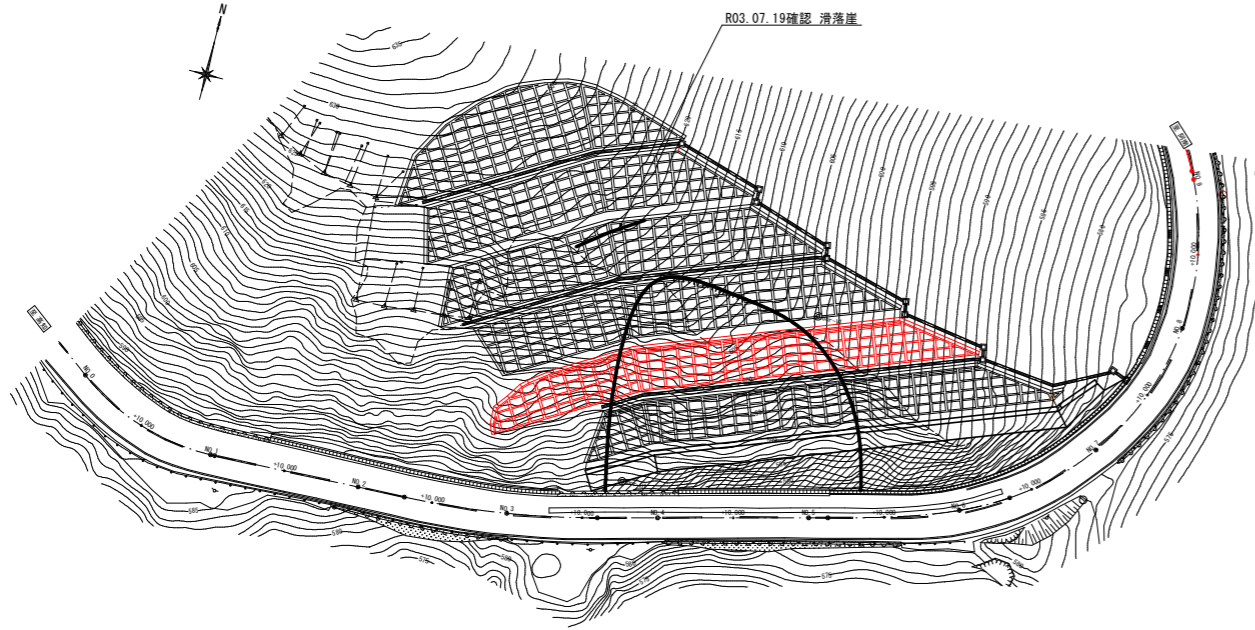
## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	横断図(10) NO. 6+10.0		
縮尺	S=1:200	図面番号	11 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

# 吹付法砕工構造図(1)

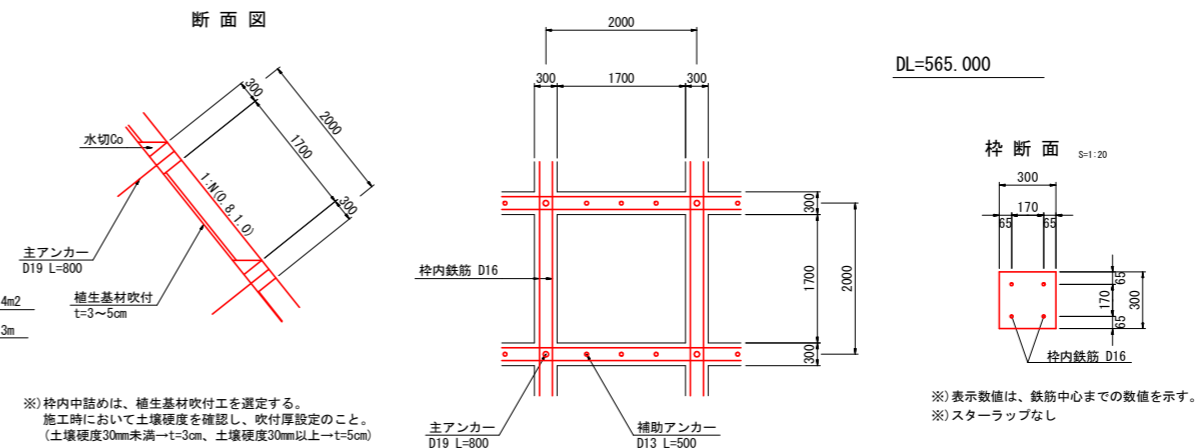
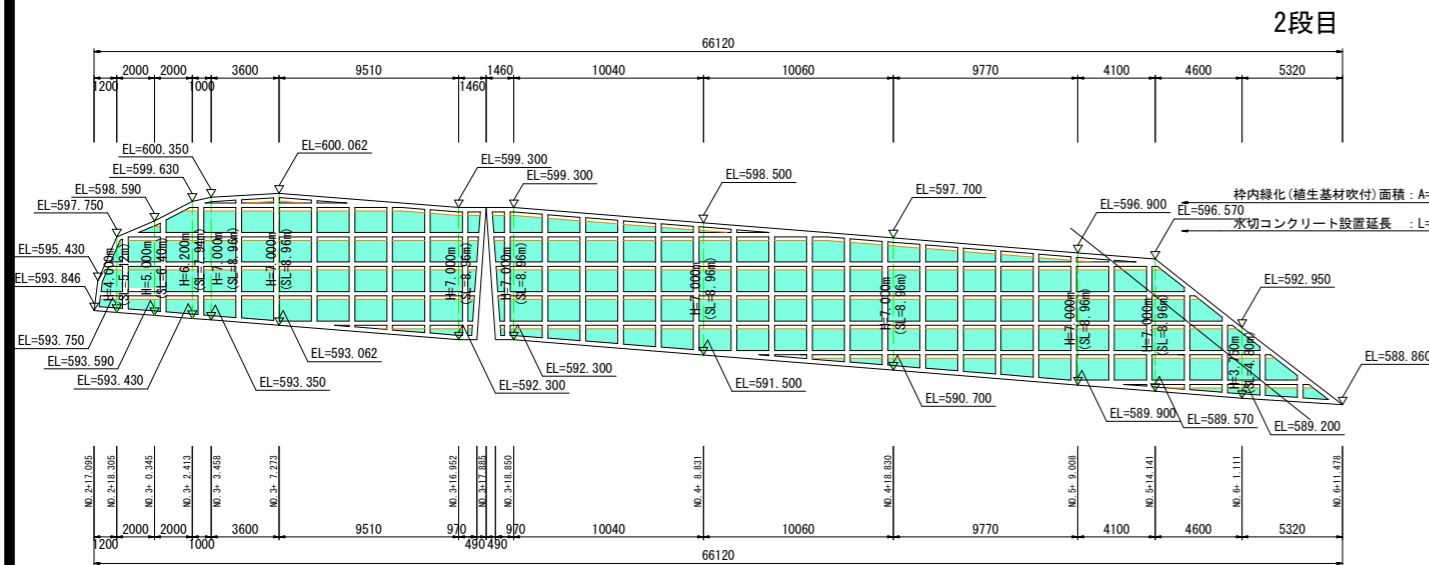
吹付法砕工 標準断面図 S=1:250

吹付法砕工 平面図 S=1:500



吹付法砕工 標準図 S=1:50  
[300x300-2000x2000]

吹付法砕工 正面展開図 S=1:200



## 計算結果

法砕工 中間円弧崩壊検証		1:0.8 結果	1:0.8 判定	1:1.0 結果	1:1.0 判定
終局限界	曲げモーメントに対する照査 $\gamma i \cdot Md / Mud =$	0.91	OK	0.95	OK
	せん断力に対する照査 $\gamma i \cdot Vd / Vrd =$	0.40	OK	0.36	OK
使用限界	曲げひび割れ	$\gamma i \cdot w / wa$	(検討省略)	$\gamma i \cdot w / wa$	(検討省略)
	せん断ひび割れ	$Vpd < 0.70Vcd$	(検討省略)	$Vpd < 0.70Vcd$	(検討省略)
	鉄筋の重ね継手長の算定	560mm以上 (35φ以上)		560mm以上 (35φ以上)	

法砕工 鉄筋挿入工支承検証		1:1.0 結果	1:1.0 判定
終局限界	曲げモーメントに対する照査 $\gamma i \cdot Md / Mud =$	0.14	OK
	せん断力に対する照査 $\gamma i \cdot Vd / Vrd =$	0.33	OK
使用限界	曲げひび割れ	$\gamma i \cdot w / wa$	(検討省略)
	せん断ひび割れ	$Vpd < 0.70Vcd$	(検討省略)
	鉄筋の重ね継手長の算定	560mm以上 (35φ以上)	

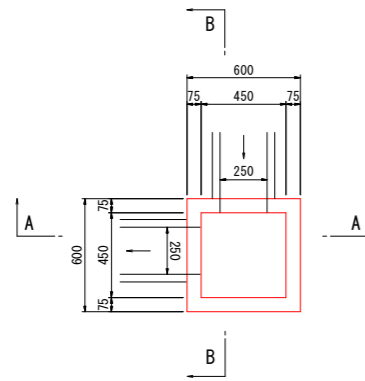
法砕工 法肩崩壊検証		1:0.8 結果	1:0.8 判定
終局限界	曲げモーメントに対する照査 $\gamma i \cdot Md / Mud =$	0.22	OK
	せん断力に対する照査 $\gamma i \cdot Vd / Vrd =$	0.24	OK
使用限界	曲げひび割れ	$\gamma i \cdot w / wa$	(検討省略)
	せん断ひび割れ	$Vpd < 0.70Vcd$	(検討省略)
	鉄筋の重ね継手長の算定	560mm以上 (35φ以上)	

## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	吹付法砕工構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	12 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

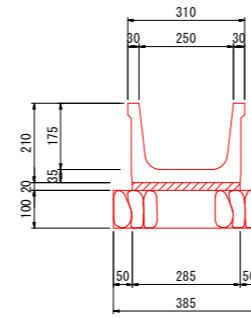
# 構造図 (1)

溜柵450 S=1:20

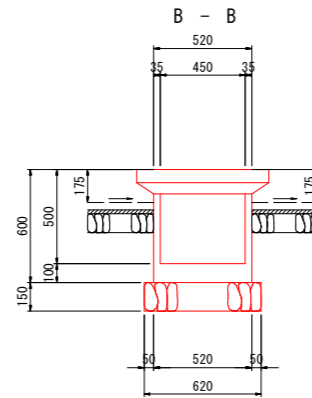
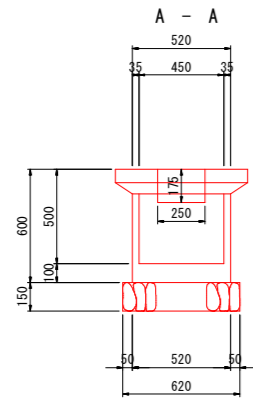


基当り		
名称	規格	数量
溜柵	450	1.0 基
基礎砕石	RC-40 t=15cm	0.38 m <sup>2</sup>
基面整正	軟岩 I	0.38 m <sup>2</sup>

切土法面排水路 S=1:10



m当り		
名称	規格	数量
切土法面排水路	鉄筋コンクリート製 250×175	0.50 個
敷モルタル	1:3 t=2cm	0.006 m <sup>3</sup>
基礎材	RC-30 t=10cm	0.39 m <sup>2</sup>
基面整正	軟岩 I	0.39 m <sup>2</sup>



## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川 道路復旧工事(担い手確保型)		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	13 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		



# 主要構造物 座標管理平面図【参考図】

S=1:250



X=85775

X=85750

X=85725

X=85700

X=85675

Y=54000

Y=54025

Y=54050

Y=54075

Y=54100

Y=54125

Y=54150

Y=54000

Y=54025

Y=54050

Y=54075

Y=54100

Y=54125

構造物 主要点座標リスト(1)

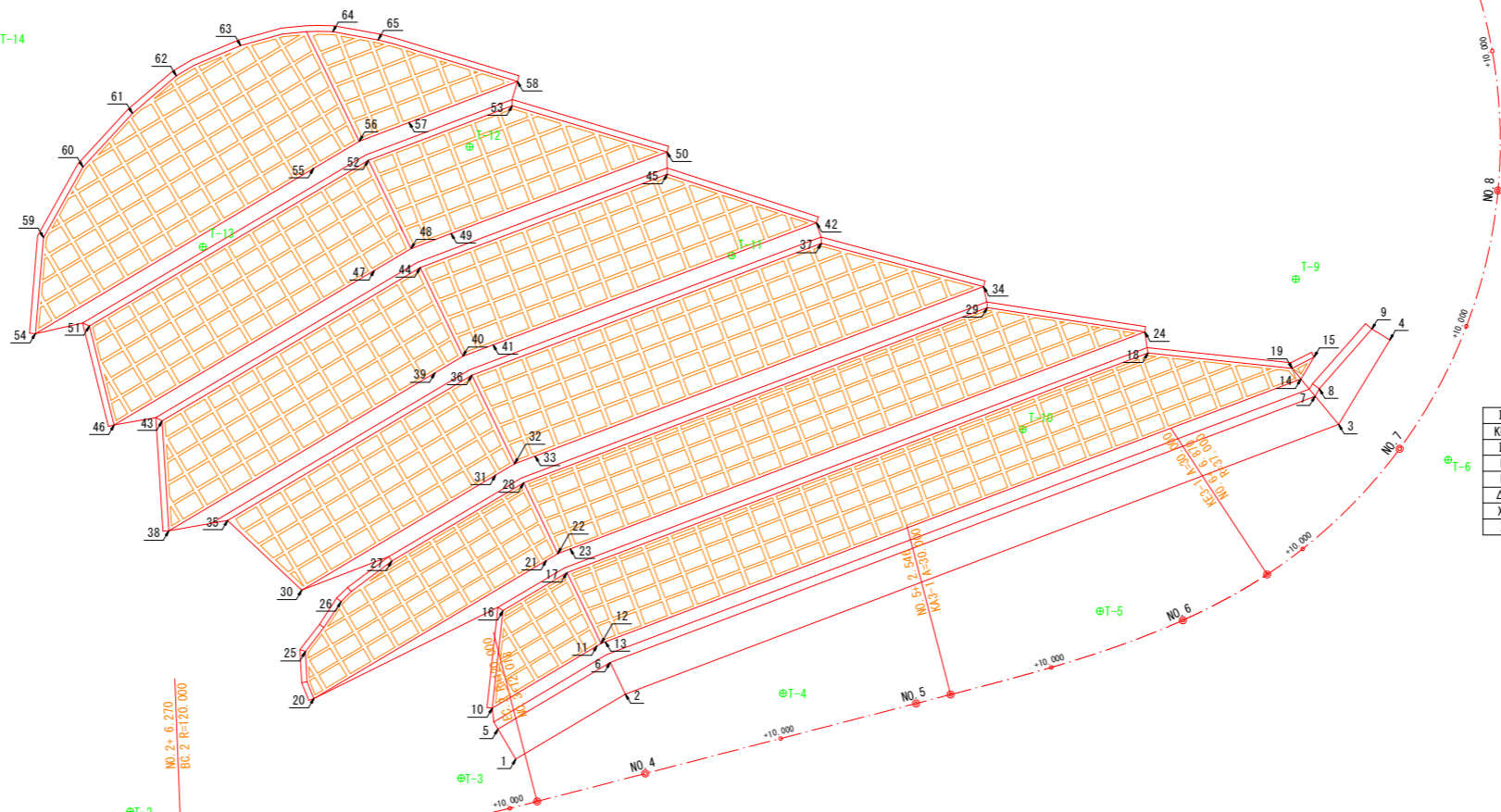
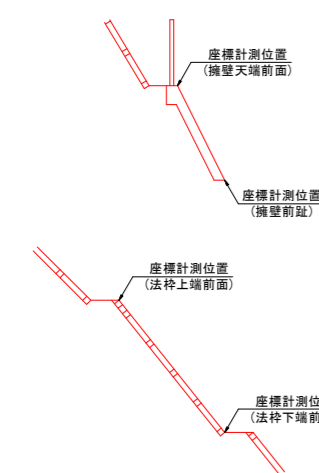
点名	X座標	Y座標	摘要
1	85684.316	54066.661	擁壁基礎
2	85688.967	54074.495	"
3	85708.239	54125.498	"
4	85714.287	54129.150	"
5	85686.465	54065.385	擁壁天端
6	85691.229	54073.407	"
7	85710.272	54123.805	"
8	85710.786	54124.115	"
9	85715.062	54127.866	"
10	85687.976	54064.991	法枠下端
11	85692.418	54072.472	"
12	85692.585	54072.754	"
13	85692.701	54073.061	"
14	85711.492	54122.789	"
15	85713.053	54123.732	"
16	85694.936	54065.744	法枠上端
17	85697.651	54070.316	"
18	85713.348	54111.857	"
19	85712.253	54122.156	"
20	85688.653	54052.224	法枠下端
21	85698.523	54068.847	"
22	85699.007	54069.663	"
23	85699.343	54070.551	"
24	85714.862	54111.621	"
25	85692.017	54051.622	法枠上端

構造物 主要点座標リスト(2)

点名	X座標	Y座標	摘要
26	85695.572	54054.163	法枠上端
27	85698.471	54057.791	"
28	85704.073	54067.226	"
29	85716.596	54100.366	"
30	85696.391	54051.351	法枠下端
31	85704.628	54065.222	"
32	85705.430	54066.573	"
33	85705.985	54068.042	"
34	85718.098	54100.099	"
35	85701.389	54046.057	法枠上端
36	85711.761	54063.525	"
37	85721.199	54088.502	"
38	85700.637	54041.852	法枠下端
39	85711.937	54060.883	"
40	85713.118	54062.872	"
41	85713.936	54065.037	"
42	85722.670	54088.152	"
43	85708.494	54041.373	法枠上端
44	85719.450	54059.825	"
45	85726.125	54077.491	"
46	85708.201	54037.942	法枠下端
47	85719.245	54056.543	"
48	85720.806	54059.172	"
49	85721.887	54062.033	"
50	85727.720	54077.469	"

構造物 主要点座標リスト(3)

点名	X座標	Y座標	摘要
51	85715.292	54036.174	法枠上端
52	85727.138	54056.125	"
53	85731.023	54066.407	"
54	85714.744	54032.313	法枠下端
55	85726.554	54052.203	"
56	85728.495	54055.472	"
57	85729.838	54059.028	"
58	85732.765	54066.774	"
59	85721.601	54032.893	法枠上端
60	85726.647	54035.712	"
61	85730.490	54039.245	"
62	85733.168	54042.385	"
63	85735.325	54046.996	"
64	85736.332	54053.580	"
65	85735.739	54056.822	"



測点座標

点名	X座標	Y座標
NO.0 (BC.1)	85682.600	53997.834
NO.0+10.000	85678.004	54006.663
NO.1	85676.549	54016.509
NO.2 (NO.1+ 0.556)	85676.565	54017.065
NO.1+10.000	85676.929	54026.502
NO.2	85677.314	54026.495
BC.2 (NO.2+ 6.270)	85677.556	54042.760
NO.2+10.000	85677.757	54046.485
NO.3	85678.867	54056.420
NO.3+10.000	85680.800	54066.228
EC.2 (NO.3+12.018)	85681.289	54068.187
NO.4	85683.288	54075.914
NO.4+10.000	85685.792	54085.595
NO.5	85688.296	54095.277
KA3-1 (NO.5+ 2.546)	85688.933	54097.942
NO.5+10.000	85690.874	54104.938

測点座標

点名	X座標	Y座標
NO.6	85694.242	54114.345
KE3-1 (NO.6+ 6.870)	85697.519	54120.376
NO.6+10.000	85699.347	54122.915
NO.7	85706.509	54129.850
NO.7+10.000	85715.263	54134.621
NO.8	85724.973	54136.881
NO.8+10.000	85734.934	54136.468
NO.9	85744.423	54132.409
KE3-2 (NO.9+ 1.153)	85745.454	54132.895
NO.9+10.000	85752.828	54128.031
NO.10	85760.200	54121.283
KA3-2 (NO.10+ 5.477)	85764.011	54117.350
NO.10+10.000	85767.140	54114.084
NO.11	85774.058	54106.863
NO.11+10.000	85780.977	54099.642
NO.12	85787.895	54092.421

基準点座標

点名	X座標	Y座標	Z座標
3K-1	85689.232	53984.418	587.619
3K-2	85785.425	54099.911	572.190
T-1	85680.018	54016.549	585.232
T-2	85680.565	54039.088	583.627
T-3	85682.956	54062.756	581.757
T-4	85689.021	54085.762	579.894
T-5	85694.896	54108.417	578.058
T-6	85705.712	54133.308	576.769
T-7	85745.281	54136.906	575.085
T-8	85762.450	54113.750	573.607
T-9	85718.638	54122.422	580.987
T-10	85707.893	54102.902	595.801
T-11	85720.325	54082.097	608.775
T-12	85728.095	54063.360	621.407
T-13	85720.939	54044.284	625.418
T-14	85734.990	54029.338	634.274
T-15	85721.419	54017.356	627.686
T-16	85674.063	54004.782	586.127

道路線形要素座標値

要素	IP-1	IP-2
IA	39° 15' 32.59"	12° 17' 38.29"
R	30.000	120.000
TL	10.700	12.924
CL	20.556	25.748
SL	1.851	0.694

IP	IP-3	Y	2.645	2.645	
KNO	IP-3-1	IP-3-2	τ	18° 50' 0"	18° 50' 0"
IA	121° 43' 30.00"	Lc	54.283		
R	37.000	CL	102.931		
L	24.324	Tc	79.684	79.684	
ΔR	0.664	S	24.207	24.207	
XM	12.118	W	67.565		
X	24.063	A	30.000	30.000	

点名	X座標	Y座標
BP	85692.318	53984.962
IP.1	85676.153	54006.373
IP.2	85678.053	54055.674
IP.3	85708.885	54174.886
EP	85787.895	54092.421

## 実施設計図面

工事名	R6那土 国道195号 那賀・木頭北川		
路線名等	一般国道195号 道路復旧工事(担い手確保型)		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭北川		
図面名	主要構造物 座標管理平面図【参考図】		
縮尺	S=1:250	図面番号	14 / 14
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		